

令和6年10月25日 立川市広報課  
送付文書 計2枚

報道機関 各位

## かねサポセミナー 「立川市の挑戦！金銭管理・意思決定支援事業」の開催について

高齢者の金銭管理・意思決定支援として、「成年後見制度」「日常生活自立支援事業」に次ぐ、第3の新たな制度「金銭管理・意思決定支援事業」の立上げ準備をおこなっています。

今回は、国の法制審議会民法部会（成年後見制度）の部会長である早稲田大学大学院の山野目章夫先生に、国の動向と自治体に期待される役割についてご講演いただき、すでに、令和5年度から、厚労省「持続可能な権利擁護支援モデル事業」に取組んでいる愛知県豊田市の取組についてご報告をお願いしています。また、立川市での取り組み状況を高齢福祉課長より、ご報告いたします。

1. 開催日時・場所 令和6年11月16日（土）14時～16時 市役所302会議室
2. 内容

基調講演 「持続可能な権利擁護支援モデル事業の動向と自治体の役割について」

早稲田大学大学院法務研究科教授 山野目章夫氏

先駆市自治体報告 愛知県豊田市福祉部よりそい支援課 安藤 亨氏

立川市の取組について 保健医療部高齢福祉課長 村上 満生

情報提供 金銭管理支援のDX化について KAERU 株式会社 CEO 岡田 知拓氏

意見交換会

コーディネーター 権利擁護プロジェクトともす 代表理事 川端 伸子氏

早稲田大学大学院法務研究科教授 山野目 章夫氏

愛知県豊田市福祉部よりそい支援課 安藤 亨氏

保健医療部高齢福祉課長 村上 満生

KAERU 株式会社 CEO 岡田 知拓氏

---

### 【問い合わせ】

立川市保健医療部 高齢福祉課 担当：高齢福祉課長 村上満生  
TEL042-523-2111 (1479)

令和6年度 かねサポセミナー

厚生労働省 持続可能な権利擁護支援モデル事業

立川市の挑戦！

# 金銭管理・意思決定支援事業

いよいよ「民法改正」の検討がスタート、その時に備えるために

団塊の世代が75歳を迎える2025年、更にその先の2040年に備えるため、身寄りがない、親族がいても頼ることのできない高齢者の増加が見込まれる中、日常的な金銭管理を支援するための新たな取組が期待されています。

今回のセミナーでは、法制審議会民法部会部会長の山野目章夫先生（早稲田大学大学院教授）をお迎えし、最新状況のお話をいただき、先駆市自治体報告として、愛知県豊田市、金銭管理のDX化の情報提供としてKAERU（株）のご協力を得て、開催いたします。ぜひ、ご参加ください。

## 1. 開催日時・場所

令和6年11月16日（土）14時～16時（13時半開場）

立川市役所 302会議室

## 2. 内容

（1）挨拶 立川市長 酒井 大史

（2）基調講演

（仮）持続可能な権利擁護支援モデル事業の動向と自治体の役割について

早稲田大学大学院法務研究科教授 山野目 章夫 先生

（3）先駆市自治体報告（20分）

愛知県豊田市福祉部よりそい支援課 安藤 亨氏

（4）立川市の取組について（10分）

保健医療部高齢福祉課長 村上 満生

（5）情報提供 金銭管理支援のDX化について（10分）

KAERU（株）CEO 岡田 知拓氏

（6）意見交換会（30分）

コーディネーター 権利擁護支援プロジェクト ともす 代表理事 川端 伸子氏

登壇者

早稲田大学大学院法制研究学科 教授 山野目 章夫先生

愛知県豊田市福祉部よりそい支援課 安藤 亨氏（オンライン参加）

保健医療部高齢福祉課長 村上 満生

KAERU（株）CEO 岡田 知拓氏

## 3. 申し込み

先着100名 直接会場へ